

# 議会だより

題字は、肥田小学校6年生 永岡里咲さんの作品です。

発行：土岐市議会 編集：議会だより編集委員会 TEL0572-54-1111 FAX0572-54-8971 E-mail：gikai@city.toki.lg.jp



## 十九. 君が塔 (五輪塔)

曾木温泉の遊女お君の墓と伝えられ、「君が塔伝説」がある。

これは、建久二年(一九一一年)源頼朝の臣加藤次郎景家がこの地を領有していたが、その臣遠山氏が主となってこの地に延命地藏堂を建てた。その堂下より湯が湧出し、当時は茶湯として珍重した。湯屋も各所に設けられ、その湯屋にお君という遊女が来ると益々繁盛した。

ある日、一人の武士が来て逗留しお君と一夜の契りを結ぶが、その後二人は親子の間柄であることが判りお君は悲憤に堪えず自殺してしまつた。父である武士はお君の室を慰めるために五輪の塔を建て、祀つた。その後武士も自らを殉じて自害した。

間もなくその母が尋ねて来て、父子共に最後を

### 君が塔 (五輪塔)

曾木温泉の遊女お君の墓と伝えられ、「君が塔伝説」がある。遊女と武士の悲しい物語である。鎌倉末期から南北朝期の作と言われている。

### Contents

- 第5回定例会報告 ..... 2～7ページ
- 一般質問 ..... 8～12ページ
- 行政視察報告 ..... 13ページ
- 議会報告会 ..... 14～15ページ
- 委員長報告、編集後記 ..... 16ページ

# 平成30年 第5回定例会報告

議案番号	議案名	議案の主な内容
議第83号	平成30年度土岐市一般会計補正予算（第4号）	補正額 241,674千円
議第84号	平成30年度土岐市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	補正額 62,725千円
議第85号	平成30年度土岐市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	平成30年度～平成31年度 6,600千円の債務負担行為
議第86号	平成30年度土岐市介護保険特別会計補正予算（第2号）	補正額 6,651千円
議第87号	土岐市部設置条例について	行政組織機構を見直すため
議第88号	土岐市職員定数条例の一部を改正する条例について	機構改革に伴い職員の定数を見直すため
議第89号	土岐市定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例について	応募認定退職制度を導入するため
議第90号	土岐市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例について	学校教育法の一部改正に伴うもの
議第91号	土岐市消防団中核拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	濃南分団中核拠点施設を新たに設置することに伴うもの
議第92号	土岐市宮グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	土岐市宮鶴里グラウンドを廃止するため
議第93号	土岐市下水道事業等の地方公営企業法全部適用に伴う関係条例の整備に関する条例について	土岐市下水道事業等の地方公営企業法の全部を適用し、公営企業会計に移行するため
議第94号	土岐市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	訪問看護ステーションの設置及び指定管理者に病院事業を行う施設の管理を行わせることができるようにするため
議第95号	土岐市・瑞浪市介護認定審査会共同設置規約の変更について	土岐市役所新庁舎建設に伴い、土岐市・瑞浪市介護認定審査会の執務場所を土岐市役所へ移転するため
議第96号	土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会共同設置規約の変更について	土岐市役所新庁舎建設に伴い、土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会の執務場所を土岐市役所へ移転するため
議第97号	土岐市立児童館の指定管理者の指定について	土岐市立児童館の指定管理者として、社会福祉法人土岐市社会福祉協議会 会長 館林慶二を指定しようとするもの
議第98号	土岐市総合福祉センター・ウエルフェア土岐の指定管理者の指定について	土岐市総合福祉センター・ウエルフェア土岐の指定管理者として、社会福祉法人土岐市社会福祉協議会 会長 館林慶二を指定しようとするもの
議第99号	土岐市老人福祉センターの指定管理者の指定について	土岐市老人福祉センターの指定管理者として、社会福祉法人土岐市社会福祉協議会 会長 館林慶二を指定しようとするもの
議第100号	土岐市福祉施設ひだまりの指定管理者の指定について	土岐市福祉施設ひだまりの指定管理者として、社会福祉法人土岐市社会福祉協議会 会長 館林慶二を指定しようとするもの
議第101号	土岐市保健福祉センター・すこやか館の指定管理者の指定について	すこやか館老人デイサービスセンターの指定管理者として、社会福祉法人土岐市社会福祉協議会 会長 館林慶二を指定しようとするもの
議第102号	土岐市駄知公園運動広場の指定管理者の指定について	土岐市駄知公園運動広場の指定管理者として、土岐市駄知町体育協会 会長 加藤健治を指定しようとするもの

第5回定例会には、平成30年度補正予算関係4件、条例関係11件、その他の案件19件の合計34件が市長から上程されました。上程された案件は、各常任委員会に付託され、12月11日～12日に審査し、本会議において、原案のとおり可決しました。また、請願が1件提出され、不採択となりました。本会議での採決状況及び結果につきましては、下記のとおりです。

○：賛成 ×：反対 -：棄権

議案番号	議決結果	小関 篤司	水石 玲子	水野 哲男	各務 和彦	和田 悦子	北谷 峰二	鈴木 正義	山田 正和	後藤 久男	加藤 淳一	加藤 辰支	楓 博元	杉浦 司美	渡邊 隆	高井由美子	山内 房壽	小栗 恒雄	西尾 隆久	
議第83号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議第84号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第85号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第86号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第87号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第88号	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第89号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第90号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第91号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第92号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第93号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
議第94号	可決	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○		長	○	○	×	○	○	○
議第95号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
議第96号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
議第97号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
議第98号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
議第99号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
議第100号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
議第101号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
議第102号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

議案番号	議案名	議案の主な内容
議第103号	土岐市営肥田グラウンドの指定管理者の指定について	土岐市営肥田グラウンドの指定管理者として、土岐市肥田町体育協会 会長 鈴木雅春を指定しようとするもの
議第104号	土岐市営曾木グラウンドの指定管理者の指定について	土岐市営曾木グラウンドの指定管理者として、土岐市曾木町体育協会 会長 花木達美を指定しようとするもの
議第105号	債権の放棄について	契約解除に伴う違約金 21,168円
議第106号	債権の放棄について	土地貸付料 302,830円
議第107号	債権の放棄について	土地貸付料 36,905円
議第108号	債権の放棄について	土地貸付料 27,540円
議第109号	債権の放棄について	土地貸付料 3,253,140円
議第110号	債権の放棄について	土地貸付料 9,369,000円
議第111号	債権の放棄について	土地貸付料 772,700円
議第112号	債権の放棄について	土地貸付料 201,800円
議第113号	損害賠償の額を定めることについて	賠償額 500,109円
議第114号	土岐市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	市議会議員の期末手当の額を改定するため
議第115号	土岐市常勤の特別職職員給与に関する条例の一部を改正する条例について	常勤の特別職職員の期末手当の額を改定するため
議第116号	土岐市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	国家公務員の給与改定に準じて、職員の給与を改定する等のため
30請願第1号	市立総合病院の経営変更に関わる条例改正案の慎重審議を求める請願	

議案番号	議決結果	小関 篤司	水石 玲子	水野 哲男	各務 和彦	和田 悦子	北谷 峰二	鈴木 正義	山田 正和	後藤 久男	加藤 淳一	加藤 辰夫	楓 博元	杉浦 司美	渡邊 隆	高井由美子	山内 房壽	小栗 恒雄	西尾 隆久	
議第103号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第104号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第105号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第106号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第107号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第108号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第109号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第110号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第111号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第112号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第113号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第114号	可決	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議第115号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第116号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30請願第1号	不採択	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○

※30請願第1号は委員長報告「不採択」に対する賛否を表しています。

## 委員会報告(第1常任委員会)

### 平成30年度土岐市一般会計補正予算(第4号)所管部分

- 質疑** 債務負担行為補正のウエルフェア土岐、すこやか館、ひだまり老人デイサービスセンター指定管理料について、収入不足が見込まれる要因は。
- 答弁** 介護報酬の低い要支援者受け入れが増えているためである。

### 土岐市職員定数条例の一部を改正する条例について

- 質疑** 機構改革により定数削減をする理由は。
- 答弁** 建設水道部、教育委員会で課の統合を行うことにより、定数の調整を行うもの。
- 討論** 業務量が増え、サービス低下が危惧される中、定数を削減するこの条例には反対する。

### 土岐市定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例について

- 質疑** 従前の勤奨退職制度と応募認定退職制度の相違点は。
- 答弁** 年齢、勤続年数の要件が緩和され、退職手当の加算も増えている。



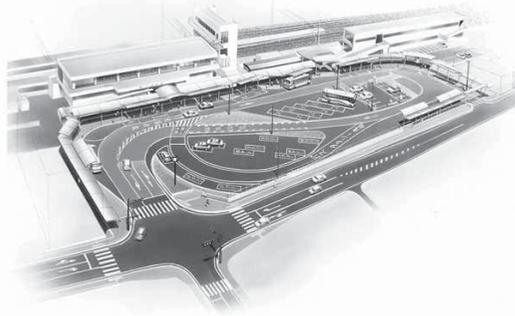
### 土岐市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

- 質疑** 指定管理を導入することで、経営の効率化が図られることにより、患者の選別をする等サービス低下の危険性はないか。
- 答弁** 公的医療機関への指定管理を想定しており、民間医療機関と異なり、公立病院に準じた運営が期待できる。
- 質疑** パブリックコメント等で説明不足との意見もある中、条例改正は性急ではないか。
- 答弁** 土岐市立総合病院の今後の方向性を喫緊の課題と認識するとともに、昨年議会から一刻も早く方向性を決定するよう提言を受けており、条例改正に至った。
- 質疑** 訪問看護ステーション「ときめき」の開設について、人材の確保はできるのか。
- 答弁** 健康保険法の保険医療機関として実施している訪問看護事業を訪問看護ステーションとして開設する。開設当初は、4人の人員体制で実施することを考えている。
- 討論** 市民への説明が不足しており、市民の理解が得られていない段階での条例改正には反対する。
- 討論** 市民の命を守る観点から、医師確保、救急医療等早急に手を打たなければならないため、この条例に賛成する。



平成 30 年度土岐市駐車場事業  
特別会計補正予算（第 1 号）

**質疑** 自転車駐輪場の改修について2階及びスロープをすべて撤去するの。  
**答弁** すべてを取り壊し、平面の駐輪場を建設する予定である。



駅前完成イメージ図



旧鶴里小学校

土岐市営グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

**質疑** 土岐市営鶴里グラウンドを廃止し、旧鶴里小学校用地と一体化して、今後どのように利用するの。  
**答弁** いろいろな利用が想定でき、地元の皆さんとも協議しながら検討していく。

土岐市下水道事業等の地方公営企業法全部適用に伴う関係条例の整備に関する条例について

**質疑** 公営企業会計に移行することにより、これまでと大きく変わることは。  
**答弁** より計画的な経営基盤の強化や、財政マネージメントの向上が可能となり、経営の透明性や他団体との比較の可能性の確保ができるとされている。

土岐市駄知公園運動広場の指定管理者の指定について

**質疑** 使用料だけで維持が可能なのか。  
**答弁** 体育協会とは10万円を限度として補填する協定を結んでおり、その範囲内で維持できている。

常任委員会所管部署

常任委員会ではそれぞれ担当する所管の議案について審査しています。

委員会	所管部署
第1常任委員会	企画部、総務部、市民部、福祉事務所、会計課、消防本部、市立総合病院、老人保健施設やすらぎ、駄知診療所、その他第2常任委員会に属さない事項
第2常任委員会	建設部、経済環境部、水道部、農業委員会及び教育委員会



債権の放棄について（議第 106 号）

**質疑** 土地貸付契約の際、連帯保証人は必要なのか。  
**答弁** この件に関しては、連帯保証人を付けていなかった。今後相手の状況等勘案し、流動的に対応したい。

損害賠償の額を定めることについて

**質疑** 自動車事故としては、賠償額が大きいが、物損のみの損害賠償なのか。  
**答弁** 物損のみであり、責任割合は市が7割に対して相手方が3割である。



土岐市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について

**質疑** 今回の改正でどれくらい増額になるのか。  
**答弁** 1年分の総額で約431,000円の増額になる。  
**討論** 今年度ごみ袋の有料化が始まった中、市民感情を考えこの条例には反対する。

土岐市常勤の特別職職員給与に関する条例の一部を改正する条例について

**質疑** 今回の改正でどれくらい増額になるのか。  
**答弁** 市長、副市長、教育長の1年分の総額で約134,000円の増額になる。

土岐市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

**質疑** 今回の改正でどれくらい増額になるのか。  
**答弁** 1年分の総額で給与改定分が約6,845,000円、勤勉手当改定分が、約14,896,000円の増額を見込んでいる。



市立総合病院の経営変更に関わる条例改正案の慎重審議を求める請願について

**意見** これまで議会として市長に対し早急に改革を進めるよう申し入れてきた経緯もある。総合病院の経営は危機的な状況で、早急に結論を出す必要があり、この請願は不採択としたい。  
**意見** 市民に対して説明不足であることが、不安を与えてしまっている。市は結論だけを急いで条例改正しようとしている。土岐市の将来においても重要な案件であるためもう少し時間をかけ慎重に審議することを願う、この請願を採択したい。  
**討論** 4千名近くの署名も集まっているとのことであり、市民の声に答えていくことが大切であり採択としたい。

委員会報告(第2常任委員会)

平成 30 年度土岐市一般会計補正予算（第 4 号）所管部分

**質疑** 農業総務費の人員費補正について。  
**答弁** 4月1日の人事異動により、予算編成時の職員構成と変わったため、過不足が生じたもの。



# 一般質問

12月議会では、9名の議員が市政に対して、一般質問を行いました。

議会だよりでは、一般質問の要旨を各議員の文責において掲載しておりますが、紙面上、文字数に制限があり、なかなか思いや考えを伝えることができません。しかし土岐市ホームページでは、インターネットによる議会映像の配信や定例会・臨時会の会議録を掲載しています。ぜひアクセスして、詳細をご覧ください。

## アクセス方法

### 視聴の場合

土岐市ホームページ ⇒ 市議会 ⇒  
 議会ライブ中継 ⇒ 本日の議会中継  
 ⇒ 過去の映像 ⇒ 一般質問

### 文書の場合

土岐市ホームページ ⇒ 市議会 ⇒  
 議会会議録検索 ⇒ 会議録検索システムへ

## 《第5回定例会一般質問》



西尾 隆久

問 高齢者の要支援・要介護者数の推移について。

答 平成30年9月末現在で65歳以上の方の介護度別の人数は、要支援1が195人、要支援2が440人、要介護1が478人、要介護2が657人、要介護3が463人、要介護4が448人、要介護5が305人で、合計2986人。介護認定率で65歳以上の人口に対する認定を受けた方の割合は16%台で、ほぼ横ばいで推移している。

問 市内の介護保険施設数は。

答 全体で70ヶ所の事業所があり、デイサービス事業所が28ヶ所、グループホーム7ヶ所、特別養護老人ホーム3ヶ所、老人保健施設2ヶ所があります。

問 特別養護老人ホームの入所状況について。

答 市内の3施設とも定員がいっぱいの状況で、いわゆる待機している方が306人います。その内今すぐ入所したいという方は81人。

問 介護士・介護福祉士等の介護スタッフの状況について。

答 事業所によっては、介護スタッフの募集はしているが、採用に至らず、採用しても離職率が高いなど悩みも多く、十分な介護スタッフの確保に至っていないのが現状だが、事業所の運営に必要な最低限の人材は確保できている。いずれにしても人材の確保が非常に難しい状況であります。

問 市民が主体となっているまちづくり団体について。

答 今年度、まちづくり支援事業費補助金の申請で交付対象の団体は、鶴里ホテルの里づくりの会、土岐里山の会、NPO法人曾木まちづくり協会、曾木くらしのしるべ実行委員会、高山城高山宿史跡保存会、だち歌舞伎研究会、その他自治会関係の2団体の合計8団体であります。

問 まちづくり団体へのPR大賞の創設（提案）について。

答 本市には功労者表彰規定があり、まちづくり、イベントに対しての規定があり、その中で拾えると思う。

問 次期市長選不出馬報道について。経路上、次期市長に求められるのはどのような市長か。

答 得意な分野は伸ばして頂き、不得意な部分はスタッフの話聞き慎重に進める。基本的には本市のことを考え、まじめで品行方正にやっていた方がいいと思います。



各務 和彦

◆資源物の持ち去り行為の実態と対策について

問 条例制定前と制定後の新聞紙回収の現状について。

答 資源物の持ち去り行為への対応については、環境センターから警察に持ち去り防止のためのパトロール強化を依頼。また持ち去りを目撃された市民の方などが警察に通報をされるという事例もございますし、環境センターに連絡があるということもあり、警察が急行されるなど対応をしていたが、依然持ち去りの事案がなくなっていないというのが現状。回収状況については、資源物として出される量自体が減少しているという現状があるが、持ち去りの影響がこの減少についてはあるというところは考えている次第でございます。

問 当市でも過料を課すというような条例を付加できないか。

答 罰則の規定がある・なしにかかわらず、持ち去り事案があるというところで、各自治体とも苦慮をしている

状況であると考えている。

資源物につきましては、前日出すということをやめていただきまして、当日の朝に出していただきたくいうことを徹底していただき、持ち去り事案を確認した場合、積極的に110番通報をしていただくように啓発を続けていきたいということを考えております。

問 持ち去り禁止の掲示物の提案。

答 外国語の併記などにつきまして警察等から得られる情報も参考にするとともに、自治会の協力をいただきながら啓発ができるように改めて作成を工夫してまいりたいと考えております。

◆新庁舎開庁時における来庁者への対応について

問 3月18日開庁時の対応について

答 正面の入口が利用できるようなまでの間は、暫定的に受付の案内人を配置いたしまして案内をさせていただきます。今まで以上に職員による積極的な声かけを行う、或いは場合によっては受付者の増員ということも含めて、状況を見ながら臨機応変に対応していく必要があるというふうに考えているところでございます。全ての職員が来庁者に常に心配りをすると、そういった職員の指導を継続してまいりたいというふうに考えておるところでございます。

## 《第5回定例会一般質問》



小栗 恒雄

◆急増する外国人旅行者向けインバウンド市場の取り組みについて

問 二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、国を挙げてインバウンド誘致を行い、外国人観光客数の目標数を四千万人に設定されております。訪日外国人旅行者が急激に増加しているインバウンド市場に、全国各地の自治体では、官民挙げて産業観光を目玉として、訪日外国人旅行者を取り込もうと奮闘されている地方がふえております。当然、土岐市も、またとないチャンスとして、インバウンド市場に積極的に参入されるべきと思います。

土岐市を魅力ある観光地として観光資源の有効活用が欠かせません。外国人観光客向けの目玉づくりはどのような取り組みをされていますか、あわせて魅力ある観光地としての情報発信についてもお答えください。

答 全国の流れの中で外国人観光客、旅行者を増やす取り組みでございますが、例えば土岐プレミアムアウトレットなどに行きますと、外国人旅行者の方をお見かけしますし、例えば土岐市内の柿野温泉なんかですと、外国人旅行者が宿泊をしたとお聞きしているところでもあります。外国人旅行者を増やす取り組みとして、外国人の旅行者の方は、旅行先の情報につきましては、インターネットを中心に情報収集されると聞いております。土岐市では、観光パンフレットにつきまして英語版のものを作成し、あわせて、そのパンフレットを市または観光協会のホームページ上で公開をいたしまして、その情報が取り出せるような形を作っております。それにつけ加えまして、県の事業ということで、インバウンド向けの「匠の技」体験型コンテンツ造成事業という観光商品を新たに造成する事業がありまして、岐阜県内の事業者にお声かけをして、参加の事業者を募集しており、市内の事業者の方にも積極的に参加していただくことを期待しています。土岐市の観光につきましては、地場産業であります陶磁器産業、この産業観光というのが中心になってくると思われましますので、単独での外国人の誘客といった形より、伝統工芸品ですとか観光地と連携した広域での外国人観光客の誘客の取り組みというものを、また他の自治体とも協力しながら検討していきたいということ考えております。



北谷 峰二

◆病院経営を振り返り

〔問〕病院管理者である市長に尋ねます。平成20年病院改革プランを策定されたが今まで経営改善と赤字解消がされなかった要因は。

〔答〕平成18年私が行った時に産婦人科医、呼吸器内科医が辞め事務局長在任中に整形外科医が複数人おり十分入院にも対応できる状況であったが医療を取り巻く環境や医師の専門性等で全体的に医師不足や研修医制度ができ地方に医師派遣が減少してきたことが大きな原因である。

〔問〕平成23年市長となり病院管理者として医師減少に対しての医師確保の行動は。

〔答〕市長と言う立場で大学の医局に行っても影響力が無いと言うのが現実。名大、岐大に医師派遣のお願いに行ったがいい回答を頂けなかった。

〔問〕病院経営を市長として真剣に危惧されてきたのか。

〔答〕引き留めを個人的に親しい先生にはしたがそれぞれ医師の都合や色々な事情で辞められるので引き留めし

なかった。現場に任せておる状況である。是非いて下さいというのは言いたい引き留めというふうには解釈できませんでしたので行っていいない。

◆医師、職員の意見聴取について  
〔問〕院内でアンケートを実施され総務部長が言われたことと全く意見が異なっているが職員の意見は尊重されないのか。

〔答〕職員の思いは分かっているが急性期医療をいかに残していくかが私の責務だと思っている。

◆パブリックコメントについて

〔問〕岐阜JA厚生連の指定管理や一病院化に反対と言う意見が大変多いがこのことをどの様に判断するのか。

〔答〕人口が減少していく中、医療資源も先細ると言う中複数の急性期病院をこの地区に持つより一病院化が望ましい医療資源の集約化が必要。

◆公募について

〔問〕指定管理現状の総合病院ならば購入してもいいと言う民間医療法人が現れた。市にとって一番有利な将来を託せるような医療法人を選べるのであれば公募するべきではないか。

〔答〕急性期を受け入れる病院が分からない。あるならばあるでもっと早めに接近して頂ければ話し合いもあったがそれがあるからと言って目指すものは瑞浪市との連携の中で医療確保していくのが大前提である。

《第5回定例会一般質問》



水石 玲子

◆教育環境の改善について

〔問〕小・中学生の通学カバンについて文科省が全国の教育委員会に通知を出したがその後の進捗状況は。

〔答〕各学校で工夫して対応していることの中から、全ての学校で共通して取り組めることを明らかにした上で教育委員会が基本的な方針を3月までに出す予定。

◆思いやりのある新庁舎について

〔問〕緊急時に役立つエレベーターチェアについての認識は。

〔答〕非常用トイレや救済物資も収納でき、長時間の待機になっても安心とゆとりの気持ち、快適な空間ができるものであると認識している。

〔問〕設置するお考えは。

〔答〕新庁舎建設の基本構想におきまして、人に優しい性能として設置する。

〔問〕代読、代筆の窓口サービスについてのお考えは。

〔答〕現在、要望に応じて職員が対応している。案内ボードについては、今後の検討課題とする。

〔問〕職員の研修は実施しているのか。

〔答〕障害者差別解消法が施行されてから、職員対応マニュアルを作成し、周知研修を実施している。

◆市民の健康長寿延伸の推進

〔問〕健康ポイント事業の参加状況は。

〔答〕チャレンジシートを770枚配布。申し込まれた方は11月現在10人。

〔問〕介護が必要になる手前の状態「フレイル」と言いますが、フレイル予防についての市の認識は。

〔答〕フレイルの状態を早期発見し、正しく対応することが要介護状態になるのを防ぎ、健康寿命を延ばすことにつながるものと認識している。

〔問〕フレイルチェックの取り組みは。

〔答〕フレイルの兆候を身体面、社会面、精神面からチェックするツールという認識をしている。現在「はつらつ元気塾」を実施し、運動講座の前で体力測定により自己の状態をチェックし理解をしている。



はつらつ元気塾



後藤 久男

◆市長の3選不出馬記者会見について

問「次の市長選には3選不出馬を決めた」とする報道と東濃ニュースの報道について。

答出馬の可能性がゼロではないこと、事態が変われば出ると思うかもしれない。その時には、また記者会見を開き、理由を説明する。

◆総合病院の健全経営化と存続について

問指定管理者をJ.A.岐阜厚生連ありきで進めているのではないか。総合病院の指定管理者を公募するなら徳洲会グループと医療法人「成信会」は参加したいと言っている。また「成信会」は現状のまま購入し、産婦人科の開設も予定されている。J.A.岐阜厚生連を指定管理者にする案の対案にならないか。

答対案か対案でないかと問われれば対案ではない。後藤さんに話されているのは分かるが信憑性がない。そんな話があるなら、管理者である私に一番最初に言ってもらわなければならない。

問総合病院の指定管理者をJ.A.岐阜厚生連にする条例案が可決されると、総合病院の医師や看護師が何人か退職されると聞いている。そんな状況になっても、東濃厚生病院との連携強化や機能分担はできるのか。

答辞められるドクターもいれば、残っていただけのドクターもいる。このままいけばドクターがゼロになるのは目に見えている。そうなる前に手を打ちたい。

問25人の常勤医のうち、7人がやめると聞いているが18人でやれるのか。

答指定管理にし、経営を統合する中で縮小は致し方がない。私は経営を統合し、将来の一病院化に向けていくのがベターだと思う。その間の苦しい時期はある。

◆新庁舎建設について

問新庁舎建設の落札率99.9%と通常では考えられない落札率について。

答第1回目は予定価格超過であったため、第2回目の入札では落札となり、その際の予定価格に対する落札率が99.9%であった。今回のように、入札価格に近付く可能性はある。不調に終わる場合もある。

## 《第5回定例会一般質問》



小関 篤司

◆土岐市立総合病院について

問土岐市が瑞浪市に約400床の1つの病院に統合することについて、市の見通しはどのようですか。

答推進委員会でも承認頂いています。一病院化の手法はパブコメを含め、推進委員会で引き続き議論し結論をつけます。現状その手法、場所、管理者、形態含めて決まっております。

問「市反問権」小関議員の質問を聞く、一病院化の明確なステージがなければ、現在の総合病院のあり方について結論を出すべきではないと聞こえるが、どのような考えか。

答（小関）指定管理をやるということは、土岐市の病院職員はいなくなり、後戻りは出来ません。厚生連と一病院化が上手くいかなかった場合は、指定管理も先行きが分からない状況になると危惧しています。場所も何も分からないでは、決めていくのは難しいと考えています。

問「今新庁舎をつくって、イオンの道路もつくって、こども園もつくっています。実際一病院化について

現実味があるのかなのか、お金案件面で見通しが立っていますか。

答（市長）一病院化の展望は未定ですが想定は出来ます。一番の課題は東濃厚生病院は手狭で400床は無理です。土岐市立総合病院は築30年経っており、10〜20年で建て替え時期です。医局の要請などで厚生連とは一病院化に向けた基本的な合意はとれています。手法については厚生連の事情、土岐市の事情、瑞浪市の事情があり、具体的に提示しながら進めていく問題です。現段階で土岐市が勝手に言えない状況です。

問市長は構想を持っていますか。

答（市長）理想的には案を持っていますが、関係者が合意できる形で進めるのがベターだと思います。

問市民説明会を行う考えはないか。

答（市長）方針が決まっていないので、今のところ予定はありません。

◆小中学校のエアコン設置について

問多治見市は当初2021年度末の工事完了の計画を2019年9月末に前倒しました。多治見市長さんと話しをさせてもらった時も自信を持っていました。土岐市の今後の見通し、意気込みはどうですか。

答遅くとも概略の積算をして3月補正に出したいと考えています。小学校を優先的に出来るだけ早い時期につけていきたいという方針です。



和田 悦子

◆土岐市総合病院のパブリックコメントの実施について

問美施して課題はありますか。

答今後、周知方法、資料をわかりやすくする。閲覧場所、意見の提出場所を多様化するなど検討したい。

問362件の意見の中で何件くらい事業に反映されるか？

答土岐市病院事業改革プラン推進委員会での協議や議会での議論を踏まえ、勘案し、事業に役立てていきたい。

問医局から派遣がないのはなぜか。

答医局のほうも医師不足だ。二つの病院が統合されることにより、医師の派遣がしやすくなるという大学教授の意見がある。

問パブリックコメントに対する市の回答について、土岐市総合病院は存続しますと書いておられる。誤解を生むことにならないか。誰が見ても永続的に総合病院は存続すると思込むのではないか？

答現時点で一病院化の経営形態は全く決まっていない。未定なので齟齬

はないと考えている。

問市民の質問と市の回答がかみ合っていないことについて。

答パブリックコメントはもとより一つづつのご意見に対して回答するものではない。市の基本的な方針に対する市民の意見を見直す必要がある。踏まえて方針を見直す必要があるかないか考えるという認識をしている。

●自治体病院は市民の財産であることを再認識し、もう少し時間をかけて再検討していただけたらと願っています。

問子どもの下校時の見守りボランティア団体はどれくらいあるのか？

答地域の実情に応じて各学校が把握し、申し出いただいたり、お願いをしている。団体の正確な数までは把握していない。

問このボランティアをどのように位置づけられているか？

答子どもの安全・安心を守るために欠かせない存在で感謝している。自ら貢献する活動として学校、家庭及び地域相互の連携協力のもとで主体的に行われていくものと位置づけをしている。H32年度から全小・中学校でコミュニティスクール化を実施する予定。先駆けて取り組んでいる妻木小の取り組みを生かしながら充実した活動に結びつきたい。

《第5回定例会一般質問》



渡邊 隆

◆総合病院経営再編へ市推進委員会と市長の具体的方向と市民の声

問市民への市回答で病院は存続するところ。経営のあり方では時代の流れで民間で行うのがベターだ、厚生連にお任せして、市は経営監督管理し、診療は民間にと説明ですが、その認識で間違っていないですか。

答副市長 議員さんの説明で経過を踏まえた考え方は同じ認識です。

問再編の中では盛んに医療資源の集約と言っていますが、そのことについてどれくらい議論されたのですか。市長含めた幹部の会議ではもう決めたようなことを言われたのですがどうですか。

答検討委員会、推進委員会の議論の前提は市民へどうやって医療提供体制を整えるかです。将来的に人口減少の事態、医師確保の難しさ、この現状を踏まえての協議での一定の方向ということで理解していただきました。

問他の自治体では、以前は府立大学や国立大学、自治大学が医師確保に

協力してくれていたが、協力の度合いが落ちてきたため、他の民間病院のネットワークを頼り、医師をなんとか確保しているとのこと。土岐市ではそういった医療法人などはどれくらい検討の対象にしているのか。

答検討の内容は、近隣病院との統合、医療機能の再編等の選択肢の妥当性、統合までの間の総合病院経営手法についてどんな方法がいいか厚生連の名を出して検討したということです。

問今医師確保へあらゆる機会、カードをやるべきだと思っています。市長、病院、議会、市民が一体になって新しい行動へ斬新な方策に取り組みます。今後が見通せないのではありませんか。コンサルの導入の効果は。最後に公募について、基本的に公募ですべきと考え、市長見解では厚生連しかないという回答ですが近隣の豊田市地区の医療法人の話も出ています。情報はグローバルに経営は口一カルでよい。市長の考えが最善であっても情報の開示をしつかりないといけないのでは。議会報告会での市民の声の中に情報の開示という話もありました。

答情報開示はしています。近隣病院との統合、一院化、条件、位置等について意見を伺うことは大切です。存続の中身、形態、改善が喫緊の課題です。

# 視察報告

## 第1常任委員会

平成30年11月6日 滋賀県東近江市

### ○東近江市立能登川病院の指定管理について

土岐市立総合病院の指定管理化の方向に伴い、先進地である東近江市の状況を参考にするため視察を行いました。

東近江市立能登川病院は、慢性的な医師不足・経営状況の悪化などによる病院存続の危機に瀕し、平成27年4月から地元の医療法人社団昂会が指定管理者となり、地域の救急医療及び市の財政等に貢献されており、今後の土岐市の病院のあり方について大変参考になったと思います。



△東近江市視察



△綾部市視察

平成30年11月7日 京都府綾部市

### ○あやちゃん健康ポイントについて

市民の健診率が低下している中、健康ポイント制度の取り組みを行い、健診率の増加を推進している先進地の状況を参考にするため視察を行いました。

あやちゃん健康ポイントは、各種健康診査の受診、教室や社会参加、健康イベントへの参加などでポイント(最大1000ポイント)をため、たまったポイントは商品と交換できる制度で、病気の早期発見や生活習慣病を予防することを目的とし、特定健診受診率の向上を目指しています。土岐市においても、受診率向上に向けて大いに参考になったと思います。

## 第2常任委員会



△生駒市役所

平成30年11月5日 奈良県生駒市

### ○道路通報サービスについて

老朽化したインフラを、スマホを使って市民から直接通報してもらい、速やかな対応をすることを目的とした事業を視察した。道路、街路灯、カーブミラー、ナラの立ち枯れなど項目を絞って実施されていた。通報された時点で、状況・位置が把握できる点は優れているが、問題もあるようであった。市域が広い土岐市でも適切なソフトが開発されれば、利用したいシステムであった。

平成30年11月6日 大阪府羽曳野市

### ○施設一体型義務教育学校「はびきの埴生学園」について

特色ある教育を目指して幼小中一貫教育制度を全中学校区に採用されていた。今回視察した「はびきの埴生学園」は一貫校から義務教育学校として開始された学校であった。学校の組織が一つになることは、教育の方向が明確化される、教員を効率的に配置できるなどメリットが多くあり、幼稚園3年、義務教育9年を一貫して実施することは、これからの教育の一つの選択肢でもある。



△はびきの埴生学園

# 平成30年度議会報告会を開催しました

6会場で約 240 人が参加！

テーマ

1. 土岐市立総合病院について
2. 土岐口開発について
3. 議員定数について

## 新しい試みとして『グループ討議』を行いました

今回は、参加者の方に3つのグループに分かれていただき、各グループに議員が数人ずつ入る形式でご意見を伺いました。良かったという声も多数いただくとともに、課題となることなど様々なご意見をいただきました。

これらのご意見は、今後のより良い報告会のために生かして参りたいと思います。

### <グループ討議へのご意見・ご感想>

- ・今回初めてのグループ討議でしたが、大変良かった。
- ・討議形式は非常に面白いと思うが、進行方法を検討する必要があると思う。雑談に終わった感あり。
- ・グループ討議の時間がもっとほしい。



▲ グループ討議

### 参加された方からの主なご意見・ご感想



▲ 土岐口開発

#### ○土岐市立総合病院について

- ・病院問題の早期解決を望む。
- ・皆さんが病院問題に関心があり、声が聞けて良かった。
- ・今後の病院の魅力づくりをして対策をしていただき、市民に随時報告を。

#### ○土岐口開発について

- ・イオンモールの早期完成を望む。
- ・渋滞しないようにしてほしい。

#### ○議員定数について

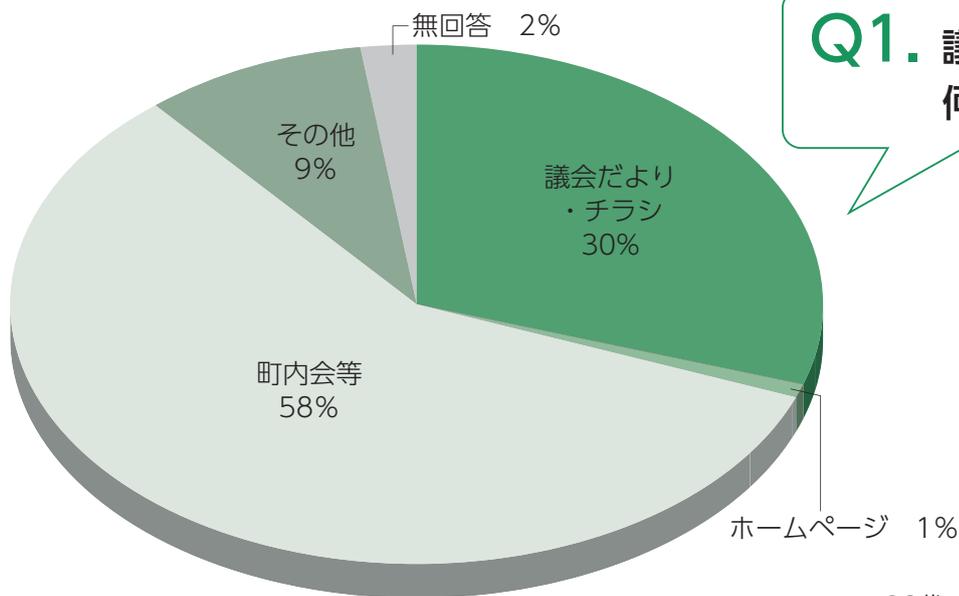
- ・議員は増やしても良い。議員定数は増やすべき。
- ・議員がよく勉強して、土岐市に見合った定数にする。

※報告会で皆様からいただいたご意見・ご感想は土岐市ホームページに掲載しています。

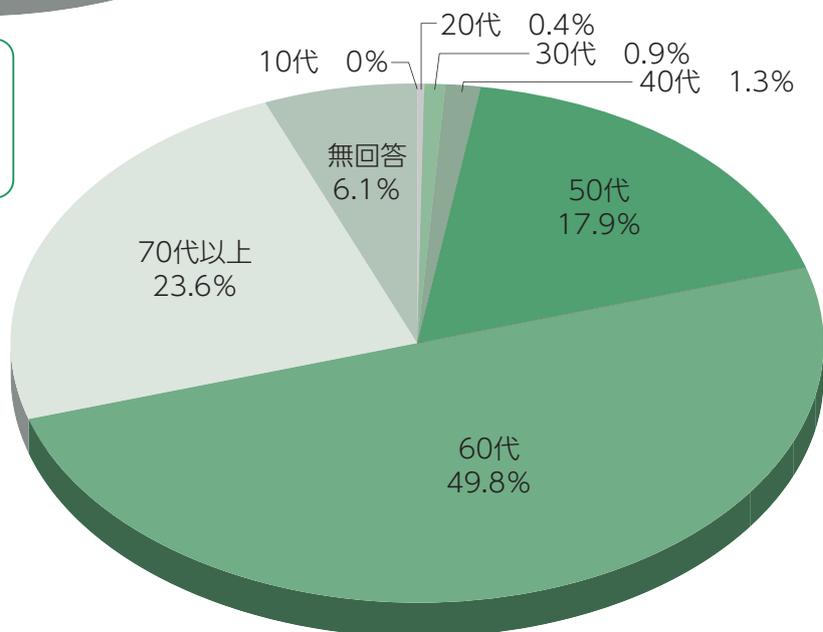
行政に対するご意見等は市長に報告し、議会に対するご意見等は今後、協議・検討していきます。

## アンケート結果

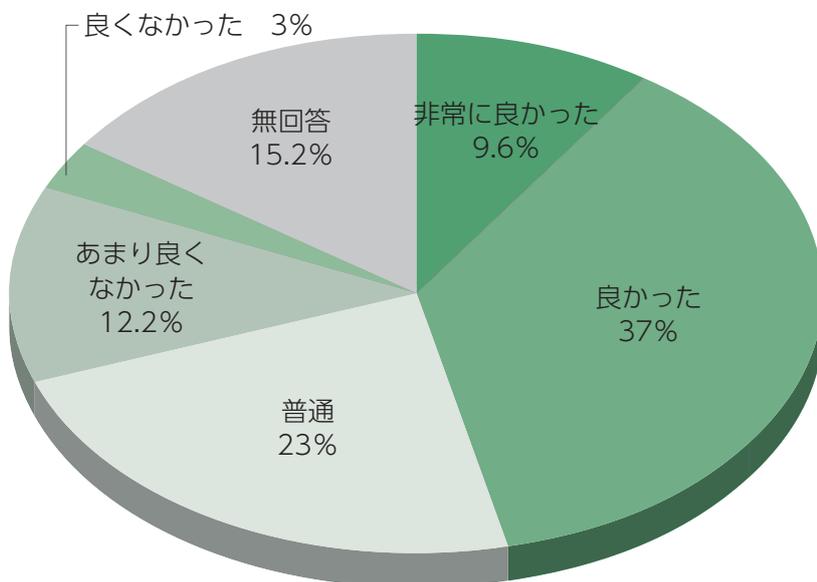
**Q1. 議会報告会を  
何で知りましたか**



**Q2. 参加者の年代**



**Q3. 参加者からの  
感想**



# 議会改革特別委員会 委員長報告 (第5回定例会にて)

議会改革特別委員会は、議員定数について平成28年度より調査・研究を行ってまいりました。

人口・面積・財政・近隣市の状況、選挙の立候補者数、委員会構成などの観点から調査研究を進め、先進地への視察も実施した結果、人口減少などの理由から議員定数を1名削減することとし、削減の時期は、全国市議会議長の実態調査結果から全国の人口5万5千人～6万5千人の自治体73市の中で多くの市が土岐市より議員定数が多く、



▲ 議会報告会の様子

土岐市より定数が少ない市は少数であり、現段階では特に土岐市の定数が多いと言えない状況であることから人口が5万5千人を切った時とする委員会としての方向性が出されました。

しかしながら、議会報告会では、市民の皆さんから「地域の声が届かなくなるので、減らすべきではない」「議員が多いほど市民の意見が吸収できる」などのご意見をいただいていることから今後の急激な人口の増減や社会情勢が大きく変化した場合にはある程度の柔軟性を持ち、定数の検討を継続していくことが必要であるとの結論に至りました。

(委員長 和田 悦子)

## 市議会を傍聴 しませんか？

市議会の審議の様子は、傍聴席の受付で住所・氏名・年齢を記入するだけでどなたでも傍聴できます。

市政を知っていただくためにも、お気軽にお出かけください。



## 次回3月定例会(予定)

※午前9時開会予定。(変更の場合あり)

日	月	火	水	木	金	土
2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1	2
		本会議 初日 (議案提案説明)				
3	4	5	6	7	8	9
			本会議 2日目 (質疑・委員会付託・ 一般質問)	本会議 3日目 (一般質問)	本会議 4日目 (一般質問)	
10	11	12	13	14	15	16
	第2常任 委員会	第2常任 委員会	第1常任 委員会	第1常任 委員会	第1常任 委員会	
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
			本会議 最終日 (委員長報告・質 疑・討論・採決)			

## 編集後記

2018年の漢字は「災」でした。まさに台風・水害・地震が各地で発生し、被災された皆様方には、心よりお見舞い申し上げます。

当市においては、大きな被害の報告はなく、本当にありがたいことですが、災害はいつどこで起こるか分かりません。私たち一人一人が防災、減災について考えていかなければと思います。

さて、今年は、4年に一度の統一地方選挙の年となります。私たち市議会議員にとっては、市民の方々の評価を大切に頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。まだまだ寒い日が続きますのでご自愛ください。  
(文責：水野 哲男)

### 議会だより編集委員会

編集委員長：鈴木 正義 副編集委員長：和田 悦子

委員：小栗 恒雄、山内 房壽、杉浦 司美、後藤 久男、水野 哲男、水石 玲子